

令和元年度 第9回 岐阜県立多治見病院倫理委員会議事録

開催日時	令和元年 12月 5日 (木) 16時20分 から 17時00分
開催場所	中央診療棟3階会議室
出席者	伊藤 淳樹、石垣 智康、和田 耕三、松原 千里、 高田 知二、根岸 豊、西尾 静、川村 知子、 伊藤 治彦、八田 将志
欠席者	松葉 英之、大野 元嗣、堀内 正、加藤 好美、
出席状況 (参加者数/定数)	11名 / 14名

議 事

1 審査事項

受付番号：2019-13

ERCP 後膵炎の予測因子としての ERCP 3 時間後血清 AMY、P 型 AMY、リパーゼの測定意義についての検討

(申請者：消化器内科 羽根田 賢一)

《審査結果》承認

(意見) 研究期間が来年の三月までだが、対象になる方には個別に同意をとるのか、オプトアウトで行うのか。

(回答) オプトアウトを行う。患者さんにも負担はない。

(意見) 個人情報漏えいする等は

(回答) ない。

カルテ番号はオプトアウトに入っていると誤解を招くことがある。削除等を行い掲載する。

受付番号：2019-14

悪性卵巣腫瘍に対する疫学的研究

(申請者：産婦人科 中村 浩美)

《審査結果》

(意見) 病理も提出するのか。

(回答) 病理と治療の内容。全て登録して予後等や化学療法の治療を送る。こういう治療が卵巣がんにも有効であると出していく。

(意見) 患者さんにフィードバックされるのか。

(回答) フィードバックされるが、確認という意味。卵巣がんの治療自体は画一されたものに含まれる。ほとんどTCから始まる。セカンドライン、サードラインは卵巣がんに沿って行っている。ほとんど変わることはない。

受付番号：2019-15

当院における子宮内胎児死亡を伴う常位胎盤早期剥離症例の検討

(申請者：産婦人科 柘植 志織)

《審査結果》承認

(意見) 患者さんには経膈分娩の流れでおこない、難しい場合は帝王切開ということか。

(回答) 必要であれば帝王切開になるが、できるだけ経膈分部の方がお母さんにとって今後の妊娠には良いと説明する。

受付番号：2019-16

日本整形外科学会

(申請者：整形外科 高津 哲郎)

《審査結果》承認

(意見) いままでは同意書をとっていたのか。

(回答) 日本人工関節学会が作った同意書を使って説明し、同意書をとっていた。

(意見) 口頭説明と同意書を使用するのか。

(回答) フォームがあり、これを使ってご説明していた。